

祝入学

現代社会は、全世界が緊密に相互依存するグローバル社会で、昨日の技術が今日は古くなる技術革新の時代でもあり、職業の種類や雇用形態も大きく変化しています。未来が不確実とも言えます。しかし、社会の変化やグローバル化は、仕事を国内に限定せず世界に活躍の場を求めることができる機会であり、新たに生まれる仕事に挑戦できるチャンスとも言えます。

本校生の多くは大学をはじめとする上級学校に進学していますが、これからはどの大学に進学しどの企業に就職したかで人生が決まるわけではありません。高等教育でどのような力を身につけたかが問われ、生涯学び続ける自己の可能性を広げる時代です。

明治維新後の混乱期、本校の前身である米沢藩興讓館はいち早く世界に目を向け英語教育を行い、洋学舎（米沢外語学校）を併設するという先進的取り組みを行いました。本校に学ぶ皆さんも変化の激しいグローバル社会を逞しく豊かに生きるため、視野を広げ、高等教育で開花できる基礎力と生涯学び続ける主体的な学習姿勢を身につけてくれることを願います。

世界に目を向け、
主体的な学びを

校長 岸 順一



興讓館だより

Yonezawa Kojokan High School

平成27年7月28日発行
第33号

山形県立
米沢興讓館高等学校

〒992-1443
山形県米沢市大字笹野1101
TEL 0238-38-4741
FAX 0238-38-2531

<http://www.yonezawakojokan-h.ed.jp/>

全力で取り組む

一年四組 小田切一哲
(米沢四中出身)

四月、私たち一年生は喜びと期待を胸に、夢への第一歩を踏み出しました。興讓館生として過ごす生活は、勉強と部活動の両立を求められる難しく厳しいものでした。しかし、そんな学校生活の中でもやりがいや楽しさを見出すことができました。私の将来の夢は教員になることです。興讓館には良い先輩方や先生方がたくさんいて、自分に欠けていた意識を教えてくださいました。これからも勉強や部活動などに全力で取り組み、夢に向かって歩力をつけていきたいです。また、この興讓館をますます発展させていくように努力を続けていきます。



スーパーサイエンスハイスクール活動紹介

「LCC」講演会をお聞きして

三年一組 山口 拓也（米沢四中出身）

私はこの講演会を受けるまで、岩手で「LCC」のようなプロジェクトが始動していることを知りませんでした。同じ東北地方に大規模な加速器が建てられて、そこで宇宙の始まりを知るような実験が行われるというのはロマンの溢れる話だと思います。また、その加速器を中心とした周辺の地域の民間企業や民宿などと連携を取り合うことにより、一つの最先端の科学の街として生まれ変わるという計画にも魅力を感じました。都市デザインは、地方の少子高齢化や過疎化が進む日本を救済してくれる学問だと思います。是非、小貴さんを始めとするデザイナーの方々に震災復興の東北に活力を与えてもらいたいです。



城戸塾に参加して

二年一組 今泉 伊織（米沢五中出身）

私は、昨年度から城戸塾に参加しています。昨年度は様々な研究室を見学させていただきました。そこでは色々な分野の最先端の技術や研究に触れることができました。昨年度一年の先輩方は、約一年間の城戸塾での研究結果を英語で発表しました。そして、今年度は私たちがそれを引き継ぎ研究を行います。高校生がこのような体験ができることは貴重なことだと自覚して真剣に取り組む、英語での発表もより質の高いものを目指していきたいです。



FSコース別研修を受講して

一年五組 飯田 静空（赤湯中出身）

六月二十二日にFS（フュージョン・サイエンス）の一回目の研修が行われました。私は、「人間生活と化学」班に入り、印刷会社へ見学に行きました。そこでは普段見ることができない「水なしオフセット印刷」というものを見ることができました。環境にやさしく水や空気を汚さない世界に誇る印刷技術に驚き、関心を持ちました。また、商品パッケージを作る工程を見て、自分の身の回りで見かけるものは、このようにできるのだと興味を持ちました。SSHの一環として行うFSの経験が楽しみです。この時間を大切にしていきたいと思っています。



高等学校総合体育大会

フェンシング部・水泳部 インターハイ出場



部活動の記録

平成27年度 置賜地区高等学校総合体育大会

☆団体

《第1位(優勝)》バドミントン女子(大会8連覇)、フェンシング女子
剣道女子

《第2位》サッカー、バレーボール男子、フェンシング男子
ホッケー男子、ホッケー女子、弓道男子

《第3位》弓道女子、山岳男子、柔道男子、卓球女子、水泳男子総合
ソフトテニス男子、ソフトテニス女子
バドミントン男子、剣道男子、柔道女子、水泳女子総合

☆個人

《第1位(優勝)》

フェンシング/女子フルーレ・女子サーブル
弓道/男子個人、剣道/女子個人
テニス/男子シングルス・男子ダブルス 女子シングルス
陸上/男子5000m競歩・男子走高跳・男子走幅跳・男子三段跳
水泳/男子自由形50m・男子自由形100m・男子背泳ぎ100m
男子背泳ぎ200m・男子平泳ぎ100m・男子平泳ぎ200m
女子個人メドレー400m

《第2位》

ソフトテニス/男子個人
フェンシング/女子フルーレ・男子エペ・女子サーブル
バドミントン/女子ダブルス、剣道/女子個人
柔道/男子60kg級・男子66kg級 女子52kg級・女子57kg級
弓道/女子個人、卓球/女子ダブルス
陸上/男子4×400mR・女子4×100mR・女子4×400mR
水泳/女子自由形200m・女子背泳ぎ100m・女子平泳ぎ200m

《第3位》

バドミントン/女子シングルス 2名
フェンシング/女子フルーレ・男子エペ・女子エペ・男子サーブル
女子サーブル
弓道/男子個人、剣道/男子個人
柔道/男子60kg級・男子73kg級・男子90kg級
卓球/男子シングルス・女子シングルス・女子ダブルス
陸上/男子400m・男子4×100mR・男子走高跳・男子走幅跳
女子200m・女子走幅跳
水泳/女子平泳ぎ100m・女子バタフライ100m・女子メドレーリレー400m

平成27年度 山形県高等学校総合体育大会

☆団体

《第1位》ホッケー男子

《第2位》フェンシング女子、ホッケー女子

《第3位》フェンシング男子

☆個人

《第1位》フェンシング/女子フルーレ・女子エペ・女子サーブル

水泳(飛込)/飛板飛込・高飛込

《第2位》フェンシング/女子フルーレ、陸上/女子100mH

《第3位》フェンシング/男子エペ

テニス/男子シングルス・女子シングルス

*ホッケー/男子・女子 東北大会出場

*陸上競技/女子100mH・男子走幅跳・男子走高跳・男子三段跳
女子4×100mR 東北大会出場

*フェンシング/女子フルーレ 2名・女子エペ・女子サーブル
インターハイ・東北大会出場
他 男子団体・女子団体・男子エペ・女子フルーレ
東北大会出場

*弓道/女子個人 東北大会出場

*校外活動(テニス)/男子シングルス・女子シングルス 東北大会出場

*水泳/男子背泳ぎ100m・男子背泳ぎ200m・男子自由形50m
飛板飛込・高飛込 東北大会出場
女子自由形200m 2名・女子平泳ぎ100m・女子平泳ぎ200m
女子バタフライ100m・女子個人メドレー400m 東北大会出場



三年二組 男子ホッケー部
本間 峻介(川西中出身)

僕たち男子ホッケー部は二十二年ぶりに県大会で優勝し、インターハイ出場を目指して東北大会を戦いました。初日のリーグ戦では慣れない芝に対応しつつ強豪チームに食らいつき、大事な試合で勝利を収めて勝ち進みました。トーナメント戦では勝利のために今までにない特別な緊張の中で戦いました。粘り強い守備からのカウンター攻撃を通して勝機を狙い、持っている力を出し切りました。しかし、一三で負け、目標には届きませんでした。この大会では最後まで戦い抜くことの大切さ、そして応援の力を実感しました。これまで、支えてくださった先生方、コーチ、保護者の方々に感謝しています。ありがとうございます。

東北大会に出場して

体育祭



全員で掴んだ優勝

一年二組 金子 綾乃 (高壘三中出身)

私たち一年二組は持ち前の元気の良さと団結力で優勝することができました。「初めての体育祭」ということもあって不安や緊張が大きかったです。しかし、先輩方の全力のプレーや応援に刺激され、

私たちも全力を出し切り体育祭を楽しむことができました。今回の体育祭を通して、クラスのチームワークをさらに高めることができました。



❖ 二学期の行事予定 ❖

- 8月20日 始業式
- 8月28日 興譲祭 (～29日)
- 9月12日 地区高校新人創立記念日・式典・異分野融合サイエンス④
- 9月19日 中間考査 (～10月2日)
- 9月30日 県高校新人・前期 (～11日)
- 10月10日 異分野融合サイエンス⑤
- 10月14日 マラソン大会
- 10月15日 高鍋高校来校 (～23日)
- 10月21日 県高校新人・後期 (～8日)
- 11月7日 2年東京キャリア研修 (～12日)
- 11月10日 異分野融合サイエンス⑥
- 11月17日 1・2年期末考査 3年学年末考査 (～27日)
- 11月24日 東京サイエンスツアー (～29日)
- 12月12日 県内理数科合同課題研究発表会
- 12月25日 終業式

男子サッカー	3年2組
男子バレー	3年1組
女子サッカー	2年5組
女子バレー	1年2組
クラス対抗長縄とび	1年2組
女子綱引き	3年生
男子騎馬戦	3年生
男子総合	3年3組
女子総合	1年2組
男女総合	1年2組